

第13回 精神神経内分泌免疫学(PNEI)研究集会

1. 日程

2011年1月8日(土) 13:30~17:40

受付 13:00~

2. 主催

精神神経内分泌免疫学研究会(社団法人 日本心理学会 認定研究会)

3. 代表

佐藤健二(徳島大学総合科学部)

4. 会場

徳島大学 常三島キャンパス 共通教育4号館 201教室

<http://www.tokushima-u.ac.jp/article/0011203.html#josanjima>

5. アクセスマップ

JR 徳島駅から徒歩30分、バス10分(徳島駅前より徳島市営バス「島田石橋」行、「商業高校」行ほかに乗車し、「助任橋」又は「徳島大学前」下車徒歩5分)

<http://www.tokushima-u.ac.jp/article/0012050.html>

6. プログラム

13:30 - 13:40

開会あいさつ

13:40 - 14:40

特別講演

ストレスバイオロジー研究の現状

六反一仁(徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部)

14:40 - 15:00

休憩

15:00 - 17:35

研究発表(3題、1演題35分)

15:00 - 15:35

演題1

注意再訓練法が抑うつ関連刺激に対するコルチゾール反応および抑うつ気分反応に及ぼす影響

○津村秀樹(早稲田大学大学院人間科学研究科/日本学術振興会特別研究員)、嶋田洋徳(早稲田大学人間科学学術院)

15:35 – 16:10	演題 2 ストレスと胃生理機能、ディスペプシアとの関連とその生理学的メカニズム解明に関する基礎研究 ○松永昌宏、金子宏、坪井宏仁、川西陽子（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院神経内科（心療内科））
16:10 – 16:20	休憩
16:20 – 16:55	演題 3 学生アスリートの慢性的ストレスによる起床後コルチゾール反応の練習日と休養日の比較 ○菅生貴之、門岡晋、小林亜未、時國順（大阪体育大学）
16:55 – 17:30	ミニレクチャー Cortisol Awakening Response の評価プロトコル 井澤修平（独立行政法人労働安全衛生総合研究所）
17:30 – 17:35	閉会あいさつ

7. 懇親会

時間：18:30 頃から 2 時間程度

場所：未定（徳島駅前周辺予定）

会費：学生 3,000 円程度、有職者 5,000 円程度

※ 懇親会への参加を希望される方は 12/28（火） までに下記にご連絡下さい。

小柴郁緒（徳島大学佐藤健二研究室）

mini-guitar[a]hotmail.co.jp（[a]を@に変えてください）